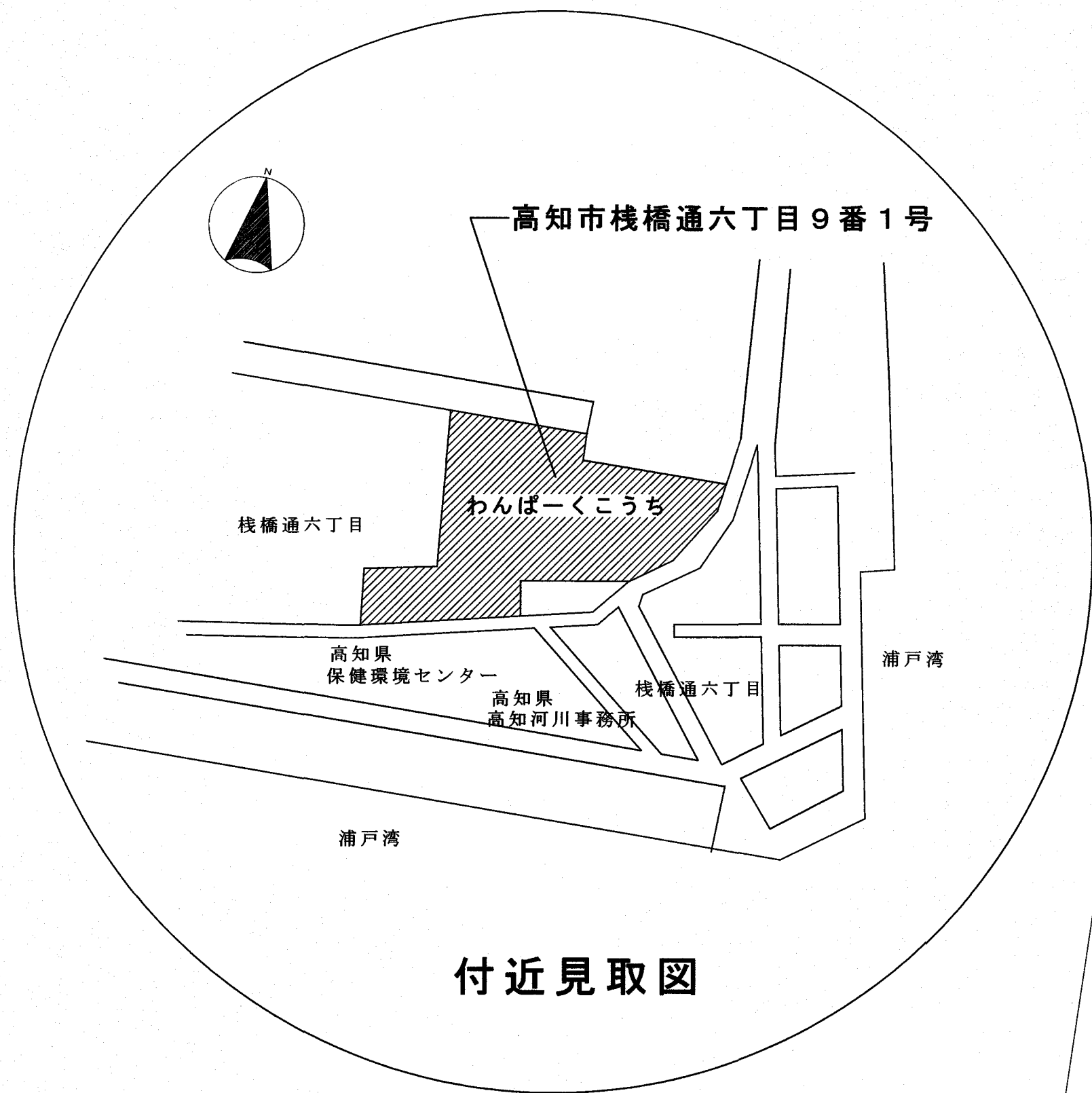


わんぱーくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事

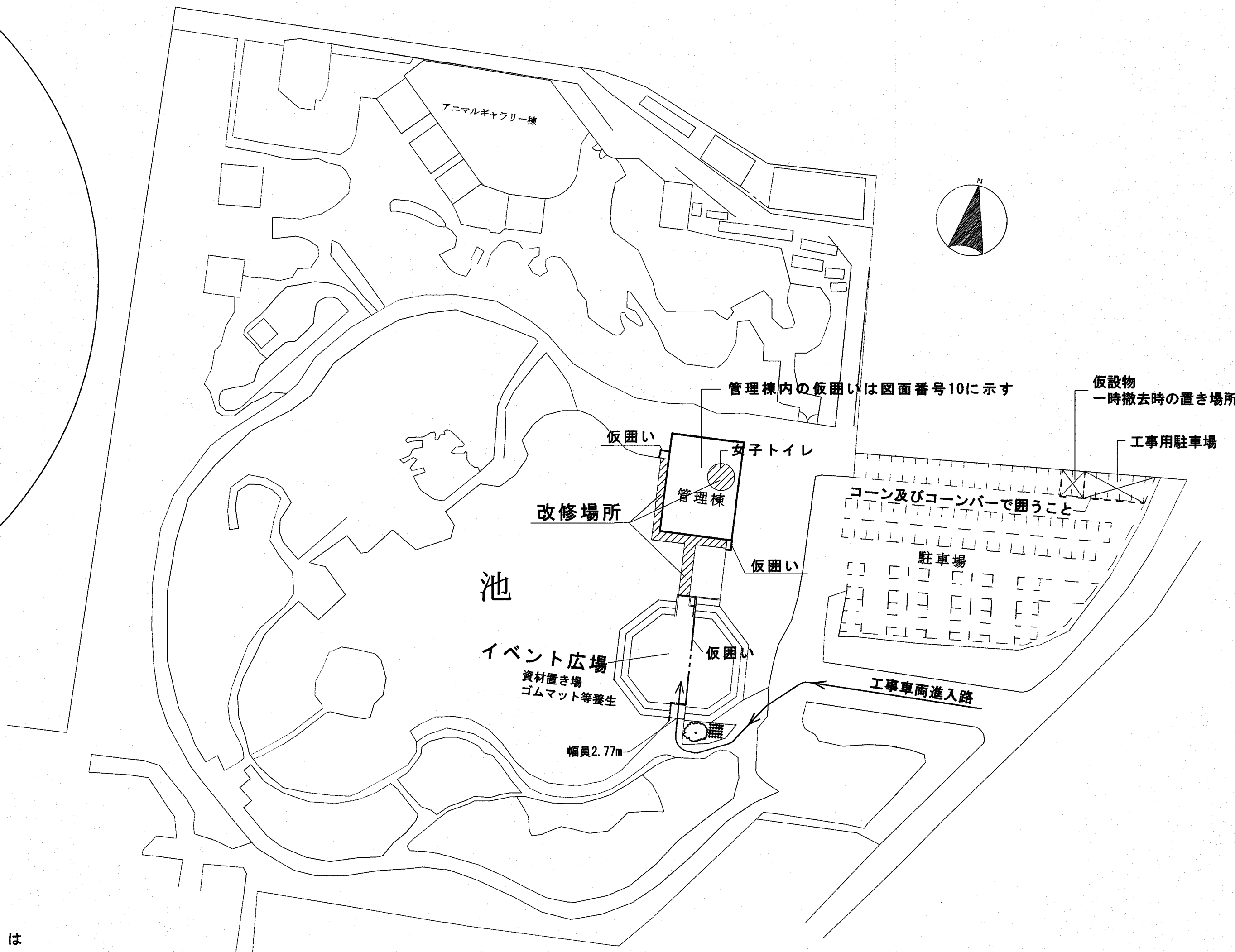
図面番号	図 面 名
1	特記仕様書 (1)
2	特記仕様書 (2)
3	特記仕様書 (3)
4	付近見取図・配置図兼仮設計画図
5	既存平面図
6	既存ウッドデッキ断面詳細図・既存ウッドデッキ橋断面詳細 既存ウッドデッキ下地平面図・既存ウッドデッキ平面図
7	新設ウッドデッキ平面図・新設ウッドデッキ平面図 新設ウッドデッキ断面図
8	新設保護柵平面図・新設保護柵詳細図 新設ステンレス製手摺図
9	部分詳細図
10	女子トイレ トイレブース改修図
11	トイレブースリスト

[illegible]

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項																																																																																																																																																																	
③	鋼材	(7.2.1)(表 7.2.1)		タイル工事	位置 ※表11.1.1による ・ 図示			内装工事	① 合成樹脂塗床	(19.4.2～3)(表19.4.4～8)																																																																																																																																																																	
	<table><tr><th>種 類</th><th>形 状</th><th>寸 法</th><th>使 用 箇 所</th></tr><tr><td>SS400</td><td>滑形鋼</td><td>150×75×6.5</td><td>※図示</td></tr><tr><td>SS400</td><td>滑形鋼</td><td>75×40×5</td><td>図示</td></tr><tr><td>SS400</td><td>等辺山形鋼</td><td>65×65×6、50×50×6</td><td>図示</td></tr><tr><td>STK400</td><td>鋼管</td><td>φ101.6×250×4.2</td><td>図示</td></tr><tr><td></td><td>鋼板</td><td>9</td><td>図示</td></tr></table>	種 類	形 状			寸 法	使 用 箇 所			SS400	滑形鋼	150×75×6.5	※図示	SS400	滑形鋼	75×40×5	図示	SS400	等辺山形鋼	65×65×6、50×50×6	図示	STK400	鋼管	φ101.6×250×4.2	図示		鋼板	9	図示	高力ボルトの種類 ※トルシア形高力ボルト(S10T) ・ JIS 形高力ボルト(F10T) ○溶融亜鉛めっき高力ボルト(F8T相当) ・ 建築基準法に基づき認定を受けた高力ボルト	(7.2.2)	④ 高力ボルト	ねじの呼び ※図示 すべり試験 ※実施しない ナット回転法の場合でJIS形高力ボルトのボルト長さがねじの呼びの5倍を超える場合の回転量(7.4.7) ※図示	(7.4.2)	⑤ 普通ボルト	ボルト及びナットの材料等 ※図示 ねじの呼び ※図示	(7.2.3)(表 7.2.3)	6 アンカーボルト	・ 構造用アンカーボルトの種類 ・ ABR400 ・ ABR490 ・ ABM400 ・ ABM490 ・ 規格外 () ・ 建方用アンカーボルトの種類 ・ SS400 ねじの規格等 ※表7.2.3による	(7.2.4)	7 ターンバックル	建築用ターンバックルボルトの種類 ※羽子板ボルト 建築用ターンバックル胴の種類 ※割枠式 種類、ねじの呼び等 ※図示	(7.2.6)	8 床構造用のデッキプレート	<table><tr><th>構 法</th><th>適用箇所</th><th>材質、形状、寸法</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・ デッキプレート単独の構法</td><td></td><td></td><td>JIS G 3352</td></tr><tr><td>・ デッキプレートとコンクリートとの</td><td></td><td></td><td>JIS G 3352</td></tr><tr><td>・ 合成スラブとする構法</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 耐火認定 ・ 有り(耐火時間： ※図示)	構 法	適用箇所	材質、形状、寸法	備 考	・ デッキプレート単独の構法			JIS G 3352	・ デッキプレートとコンクリートとの			JIS G 3352	・ 合成スラブとする構法				(7.2.7)	9 スタッド	種類等 ※図示	(7.2.8)	⑩ 材料試験等	板厚方向に引張力を受ける鋼板のJIS G 0901による試験・実施する ○実施しない	(7.2.10)	11 工作一般	高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ※図示 仮組の実施 ・ 実施する(部位：) ※実施しない	(7.3.2) (7.3.10)	⑫ 溶接接合	技能資格者への技量付加試験 ・ 行う ※行わない 代替エンドタブを使用する場合は、技量付加試験を行うか、AW検定協議会が実施する代替エンドタブ検定により認定された溶接作業を行う技能資格者でなければならない	(7.6.3)	13 溶接部の試験	外観試験 「鉄骨造の継手又は仕口の構造方法を定める件」(平成12年5月31日 建設省告示第1464号)第二号に関する試験 試験方法等 ※図示 JASS 6 付則 6「鉄骨精度検査基準」の付表 3「溶接」に関する試験 試験方法等 ※図示 完全溶込み溶接部 ・ 超音波探傷試験 工場溶接の場合 AQL ※レベルⅡ (4.0%以下) ・ レベルⅠ (2.5%以下) 検査水準 ※第6水準 代替エンドタブを使用する場合は、全数検査とする ・ 放射線透過試験 試験箇所 () ・ マクロ試験(エンドタブ使用) 試験箇所 ()	(7.6.12)	14 床構造用のデッキプレートの溶接	※図示	(7.7.8)	15 錆止め塗装の範囲	※7.8.2 (1) による ・ 図示	(7.8.2)	16 錆止め塗料の種類(右記の部分に限る)	・ 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る) ※表18.3.1のAs種 ・ 耐火被覆材の接着する面 適用箇所 ※図示 塗装の種類 ・ 表18.3.1のAs種	(7.8.4)	17 耐火被覆	種別 (7.9.2) ・ 耐火材吹付け工法 (7.9.4) ・ ロックウール吹付け工法 (・ 乾式工法 ・ 半乾式工法 ・ 湿式工法) ・ 耐火板張り工法 (・ 繊維混入けい酸カルシウム板) ・ 耐火材巻付け工法 (・ 高断熱ロックウール) ・ ラス張りモルタル塗り 左官工法 (7.9.7) ・ 耐火塗料 塗装工法 (7.9.8) ・ 図示 耐火性能 (7.9.3) <table><tr><th colspan="3">耐火性能</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・ 30分</td><td>・ 1時間</td><td>・ 2時間</td><td></td></tr><tr><td>・ 30分</td><td>・ 1時間</td><td>・ 2時間</td><td></td></tr></table>	耐火性能			適用箇所	・ 30分	・ 1時間	・ 2時間		・ 30分	・ 1時間	・ 2時間		18 アンカーボルトの保持及び埋込み工法	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ※ B種 (7.10.3)(表7.10.1) 構造用アンカーボルト ※ 図示 (7.10.3)(7.2.4) ・ 形状 ()、寸法 () 保持及び埋込み ※ 7.10.3(2)(イ)による 柱底均しモルタルの厚さ及び種別 ※50mm ※ A種 ・ B種 (7.2.9)(7.10.3)(表7.10.2) 無収縮モルタルの製造所 評価名簿による 無収縮モルタルの調合等 ※7.2.9(2)による (7.2.9)	19 溶融亜鉛めっき高力ボルト接合	摩擦面の処理方法等※プラスト処理又はりん酸塩処理 (7.12.5)	③ 有機系接着剤によるタイル張り	左官工事	① モルタル塗り	モルタル ※現場調査材料 ・ 既調査材料 () (15.3.2) 既製目地材 ・ 適用する(形状：※図示) (15.3.2) 床の目地 ・ 適用する (目地割り ※2㎡程度 最大目地間隔3m程度 ・) (15.3.5) (種類 ※押し目地)	金属工事	① あと施工アンカー	施工後の確認(引張試験) ・ 行う ・ 行わない 確認強度 () (14.1.3) ○ 金属系アンカー 施工箇所 図示 ○ 接着系アンカー 注入式 施工箇所 図示 長期許容引張荷重：25.4kN程度 短期許容引張荷重：38.1kN程度	② 表面処理	アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.1)(表14.2.1) <table><tr><th>表面処理の種類別</th><th>施工箇所(成形板、笠木、手すり、建具以外)</th></tr><tr><td>・ AB-1種 ・ AB-2種</td><td></td></tr><tr><td>・ AC-1種 ・ AC-2種</td><td></td></tr><tr><td>・ BA-1種 ・ BA-2種</td><td></td></tr><tr><td>・ BB-1種 ・ BB-2種</td><td></td></tr><tr><td>・ BC-1種 ・ BC-2種</td><td></td></tr><tr><td>・ C種</td><td></td></tr></table> ・ 常置乾燥型の塗装の場合 () (14.2.1) 陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色(・ アンバー ・ ブロンズ ・ ブラック系 ・ ステンカラー) (14.2.2) 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2) <table><tr><th>表面処理方法</th><th>種別</th><th>施工箇所(手すり、タラップ以外)</th></tr><tr><td>溶融亜鉛めっき</td><td>・ A種 ○ B種 ・ C種</td><td>ウッドデッキ下地材</td></tr><tr><td>電気亜鉛めっき</td><td>・ D種 ・ E種 ・ F種</td><td></td></tr></table>	表面処理の種類別	施工箇所(成形板、笠木、手すり、建具以外)	・ AB-1種 ・ AB-2種		・ AC-1種 ・ AC-2種		・ BA-1種 ・ BA-2種		・ BB-1種 ・ BB-2種		・ BC-1種 ・ BC-2種		・ C種		表面処理方法	種別	施工箇所(手すり、タラップ以外)	溶融亜鉛めっき	・ A種 ○ B種 ・ C種	ウッドデッキ下地材	電気亜鉛めっき	・ D種 ・ E種 ・ F種		3 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 (14.4.2)(表14.4.1) 屋内(※19形 ・ 25形) 屋外(・ 19形 ※25形) 屋外の軒天井、ピロティ天井等 野縁等の間隔 (14.4.3) <table><tr><th>野縁</th><th>野縁受</th><th>つりボルト及びインサート</th><th>周辺部の端からの距離</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ 耐風圧性を考慮した補強 (14.4.4) 適用箇所： ※図示 補強方法： ※図示 ・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強 (14.4.4) 適用箇所： ※図示 補強方法： ※図示 ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 (14.4.4) 適用箇所： ※すべて ・ 図示 補強方法： ・ 国土交通省平成25年告示第771号の基準に適合するもの ※14.4.4(8)による。ただし、ふところ1.5m以下の場合も適用し、固定方法は専用金具又はボルトとし、溶接は不可とする。 ・ 天井のふところが3mを超える場合の補強 (14.4.4) 適用箇所： ※図示 補強方法： ※図示	野縁	野縁受	つりボルト及びインサート	周辺部の端からの距離					4 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナー等の種類 ※表14.5.1による ・ 図示 (14.5.3)(表14.5.1) スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※14.5.4(5)による ・ 図示 (14.5.4)	5 金属成形板張り(天井)	材料 (14.6.2)(表14.2.1) <table><tr><th>材 種</th><th>製 法</th><th>形 状</th><th>寸法(mm)</th><th>表面処理(表14.2.1による)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>種別 色合い等</td></tr><tr><td>・ アルミニウム</td><td>・ 押出し</td><td>スパンドレル形</td><td>板厚 板幅</td><td>・ ブラウン系 ・ ブラック</td></tr><tr><td>・ プレス</td><td>・ ロール</td><td>パネル形</td><td></td><td>・ ステンカラー</td></tr></table> 取付け用下地 ※14章4節による ・ 図示 (14.6.3) 伸縮調整継手 ・ 設ける(施工箇所※図示) (14.6.3)	材 種	製 法	形 状	寸法(mm)	表面処理(表14.2.1による)					種別 色合い等	・ アルミニウム	・ 押出し	スパンドレル形	板厚 板幅	・ ブラウン系 ・ ブラック	・ プレス	・ ロール	パネル形		・ ステンカラー	工 事 名
種 類	形 状	寸 法	使 用 箇 所																																																																																																																																																																								
SS400	滑形鋼	150×75×6.5	※図示																																																																																																																																																																								
SS400	滑形鋼	75×40×5	図示																																																																																																																																																																								
SS400	等辺山形鋼	65×65×6、50×50×6	図示																																																																																																																																																																								
STK400	鋼管	φ101.6×250×4.2	図示																																																																																																																																																																								
	鋼板	9	図示																																																																																																																																																																								
構 法	適用箇所	材質、形状、寸法	備 考																																																																																																																																																																								
・ デッキプレート単独の構法			JIS G 3352																																																																																																																																																																								
・ デッキプレートとコンクリートとの			JIS G 3352																																																																																																																																																																								
・ 合成スラブとする構法																																																																																																																																																																											
耐火性能			適用箇所																																																																																																																																																																								
・ 30分	・ 1時間	・ 2時間																																																																																																																																																																									
・ 30分	・ 1時間	・ 2時間																																																																																																																																																																									
表面処理の種類別	施工箇所(成形板、笠木、手すり、建具以外)																																																																																																																																																																										
・ AB-1種 ・ AB-2種																																																																																																																																																																											
・ AC-1種 ・ AC-2種																																																																																																																																																																											
・ BA-1種 ・ BA-2種																																																																																																																																																																											
・ BB-1種 ・ BB-2種																																																																																																																																																																											
・ BC-1種 ・ BC-2種																																																																																																																																																																											
・ C種																																																																																																																																																																											
表面処理方法	種別	施工箇所(手すり、タラップ以外)																																																																																																																																																																									
溶融亜鉛めっき	・ A種 ○ B種 ・ C種	ウッドデッキ下地材																																																																																																																																																																									
電気亜鉛めっき	・ D種 ・ E種 ・ F種																																																																																																																																																																										
野縁	野縁受	つりボルト及びインサート	周辺部の端からの距離																																																																																																																																																																								
材 種	製 法	形 状	寸法(mm)	表面処理(表14.2.1による)																																																																																																																																																																							
				種別 色合い等																																																																																																																																																																							
・ アルミニウム	・ 押出し	スパンドレル形	板厚 板幅	・ ブラウン系 ・ ブラック																																																																																																																																																																							
・ プレス	・ ロール	パネル形		・ ステンカラー																																																																																																																																																																							
		高知市 都市建設部 公共建築課	図 面 名	特記仕様書 (3)	2026.07 縮 尺	1 /	作 図	R8 年 8 月 日																																																																																																																																																																			



付近見取図



配置図兼仮設計画図 1/1,000

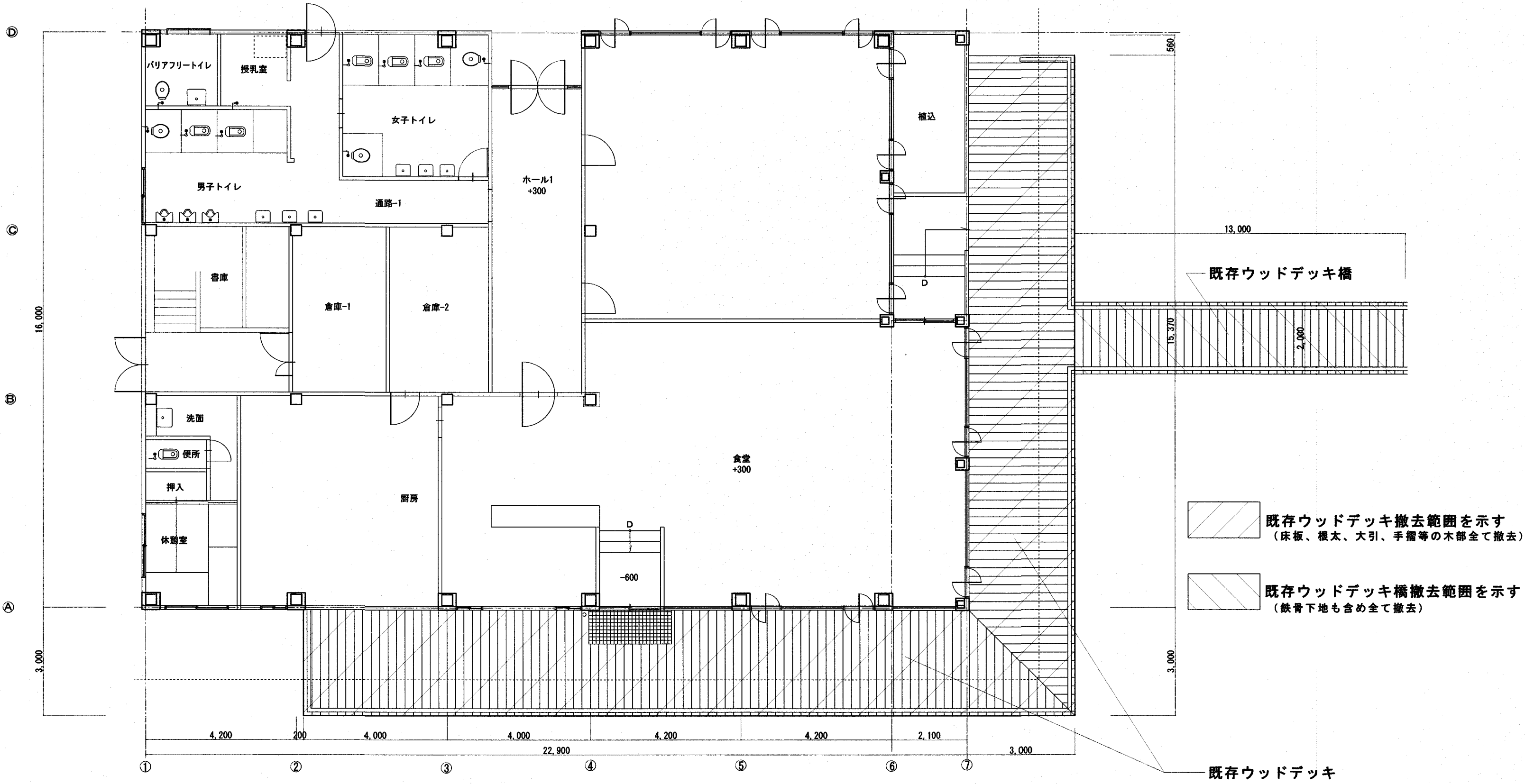
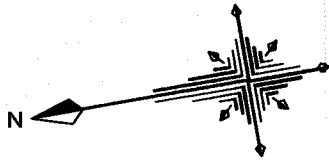
特記
―――仮囲いを示す（ガードフェンスH=1800程度）
工事用駐車場は4～5台程度使用可能
*管理棟内の仮囲いは図面番号10に示す

■施工条件・注意事項

クリスマスまつり（12/20）と雪まつり（1/16、1/17（予備日 1/23、1/24））は
終日イベント広場を使用するため、イベント広場内に設置した仮設物（仮囲い等）、
資材等の全てを一時撤去すること。
一時撤去の保管先は、工事用駐車場の西側とし、コーン及びコーンバーで囲うこと。

工事名	わんぱくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事	(株)岡島設計 TEL:088-834-0500 FAX:088-834-0474	高知市都市建設部公共建築課				図面名	付近見取図 配置図兼仮設計画図	縮尺	1/1,000	設計年月日	令和 年 月 日	図面No.	4
			係	係長	課長補佐	課長					設計者	高知市高見町82-2	検図	
											資格氏名	1級建築士登録第99,997 岡島良典	担当	

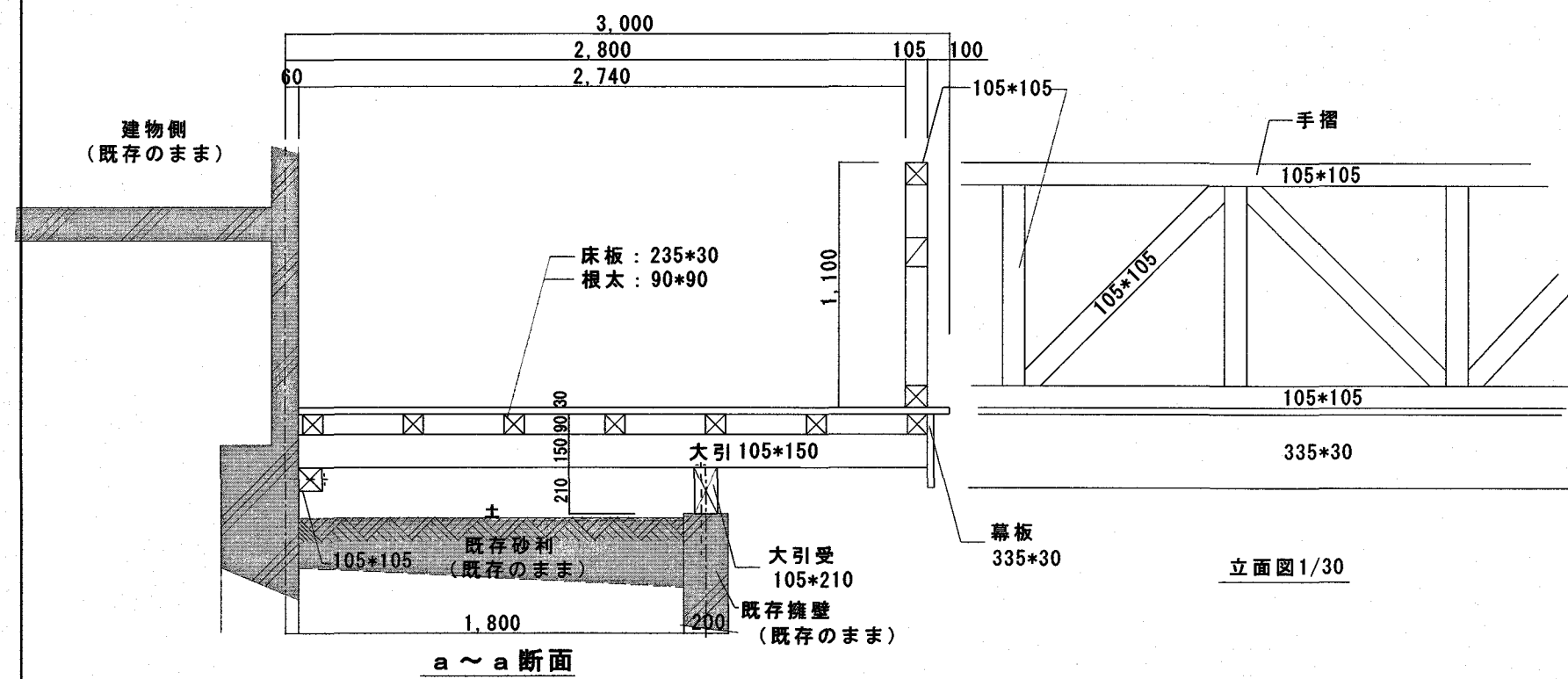
* 建物内部については、女子トイレ以外は既存のまま



A2→A3 71%

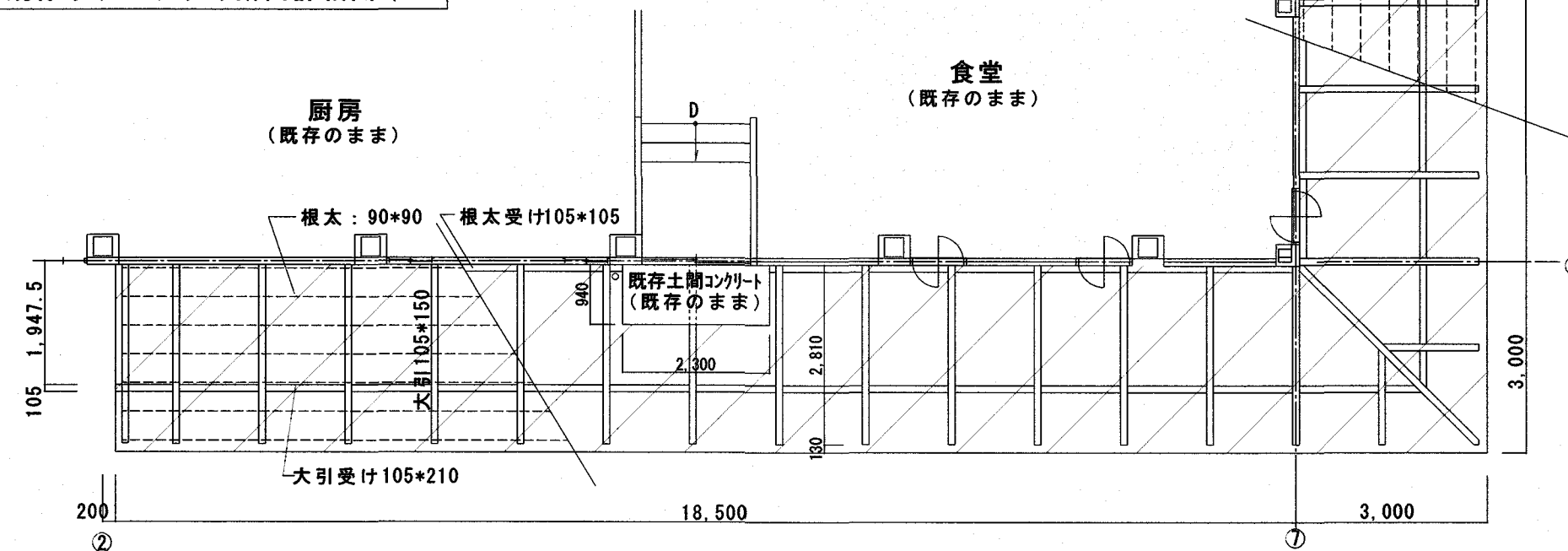
工事名	わんぱーくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事	(株)岡島設計 TEL:088-834-0500 FAX:088-834-0474	高知市都市建設部公共建築課				図面名	既存平面図	縮尺	1/100	設計年月日	令和 年 月 日	図面No.	5	
			係	係長	課長補佐	課長					設計者	高知市高見町82-2	検図	担当	製図
											資格氏名	1級建築士登録第99,997 岡島良典			

* 建物内部については、女子トイレ以外は既存のまま

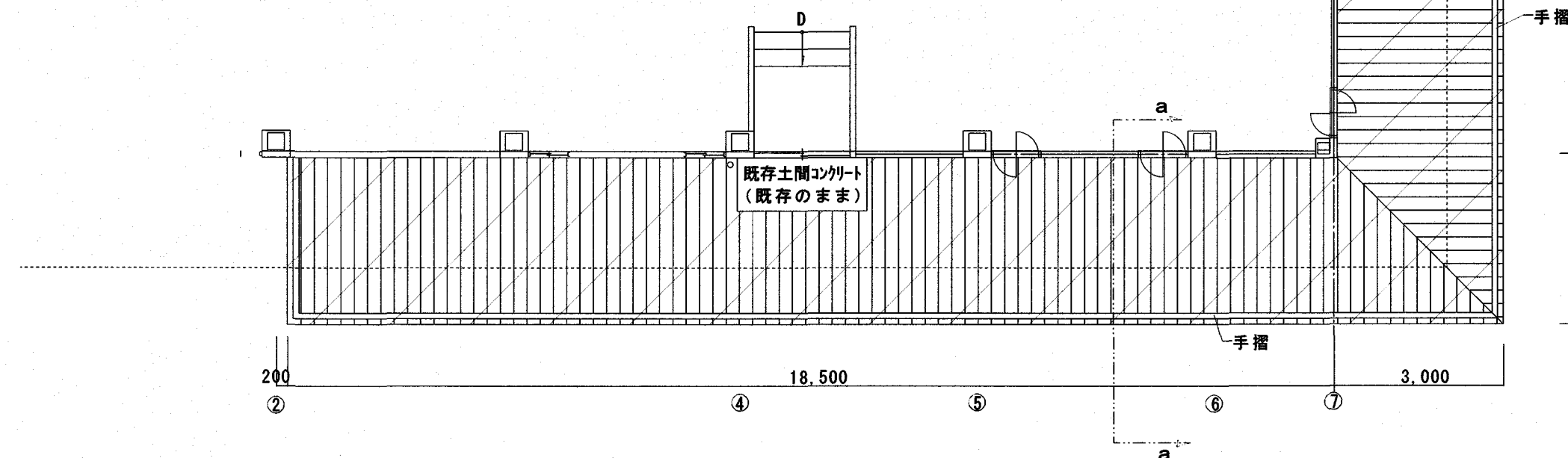
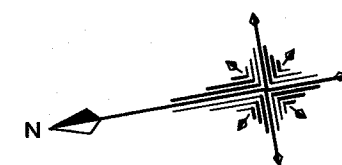


***木部全て撤去**

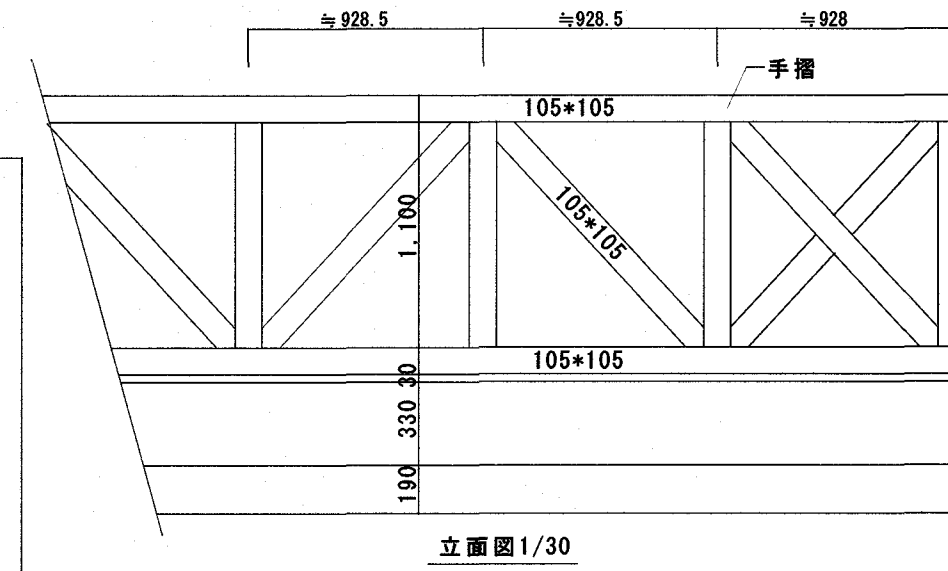
既存ウッドデッキ断面詳細図1/30



既存ウッドデッキ下地平面図1/100

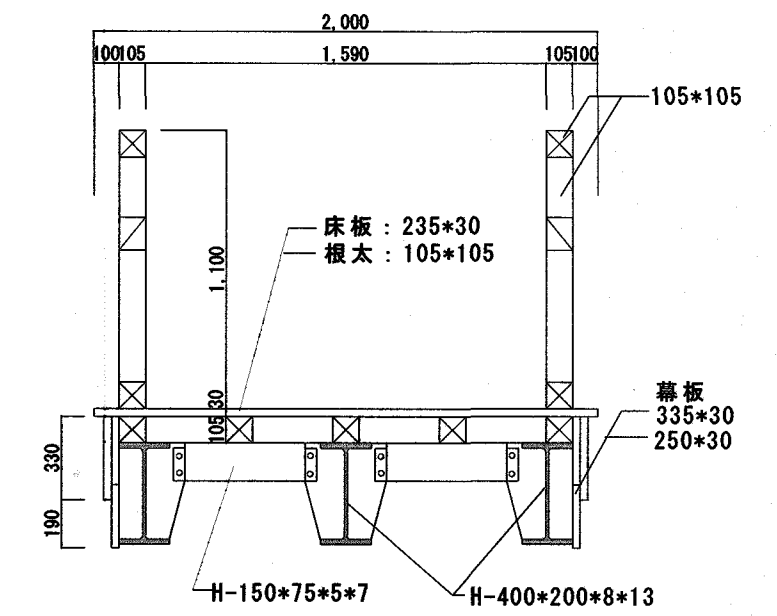
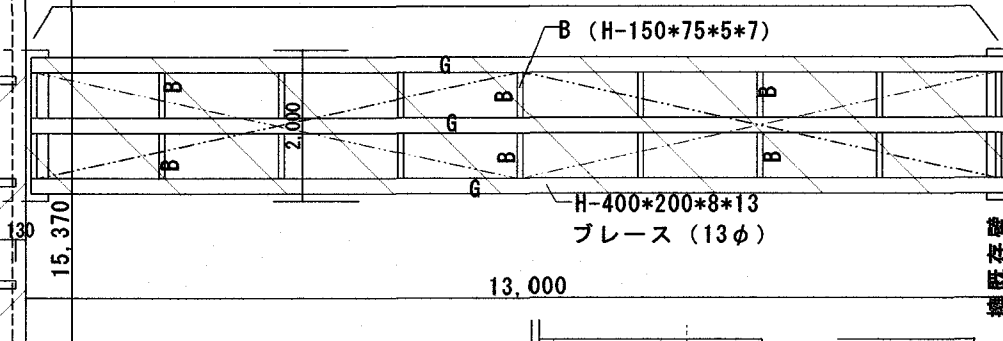


既存ウッドデッキ平面図1/100



立面图 1/30

既存ウッドデッキ橋



***全て撤去**

既存ウッドデッキ橋断面詳細図1/30

既存ウッドデッキ橋撤去

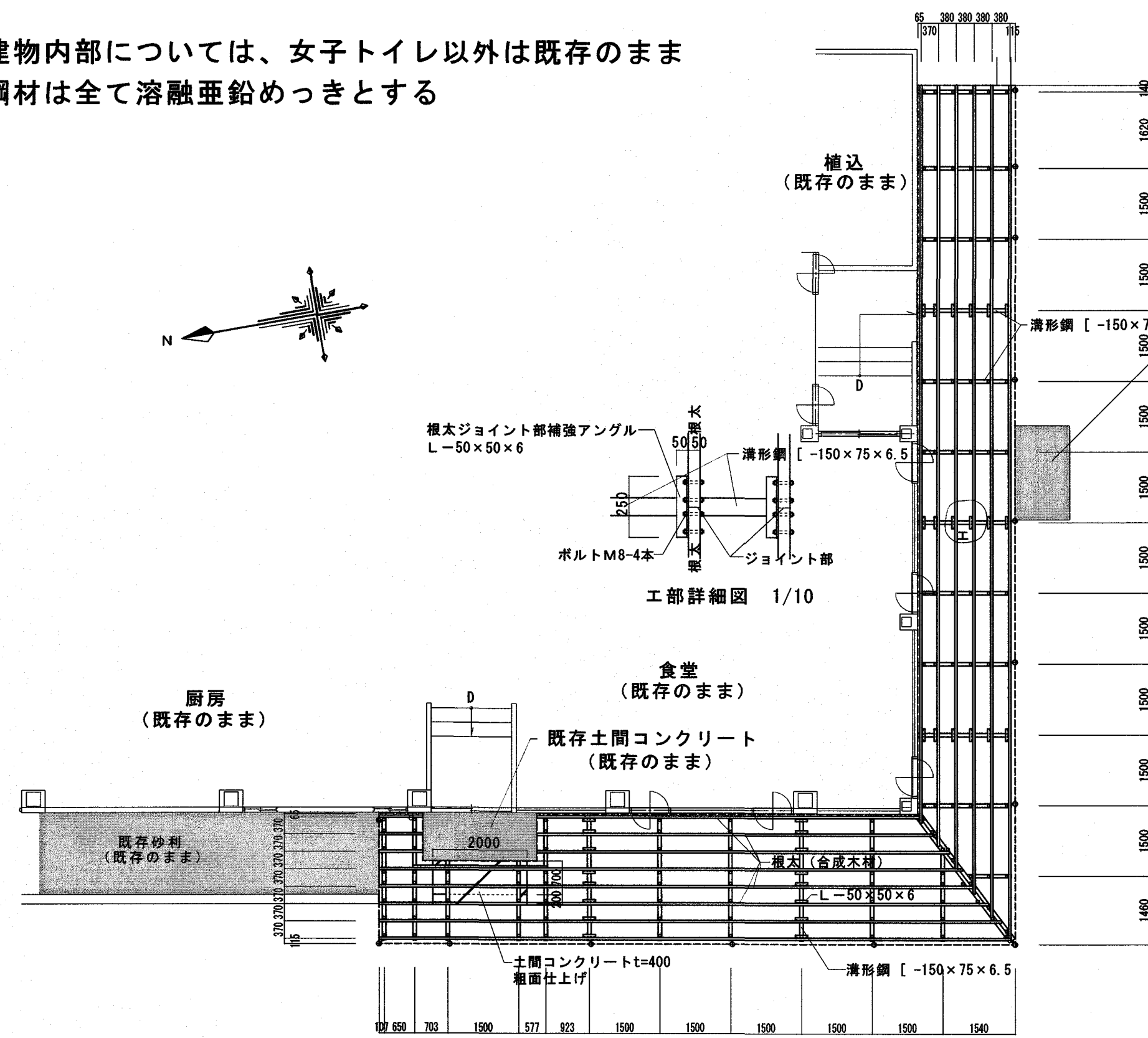
既存ウッドデッキ撤去

既存ウッドデッキ撤去範囲を示す
(床板、根太、大引、手摺等の木部全て撤去)

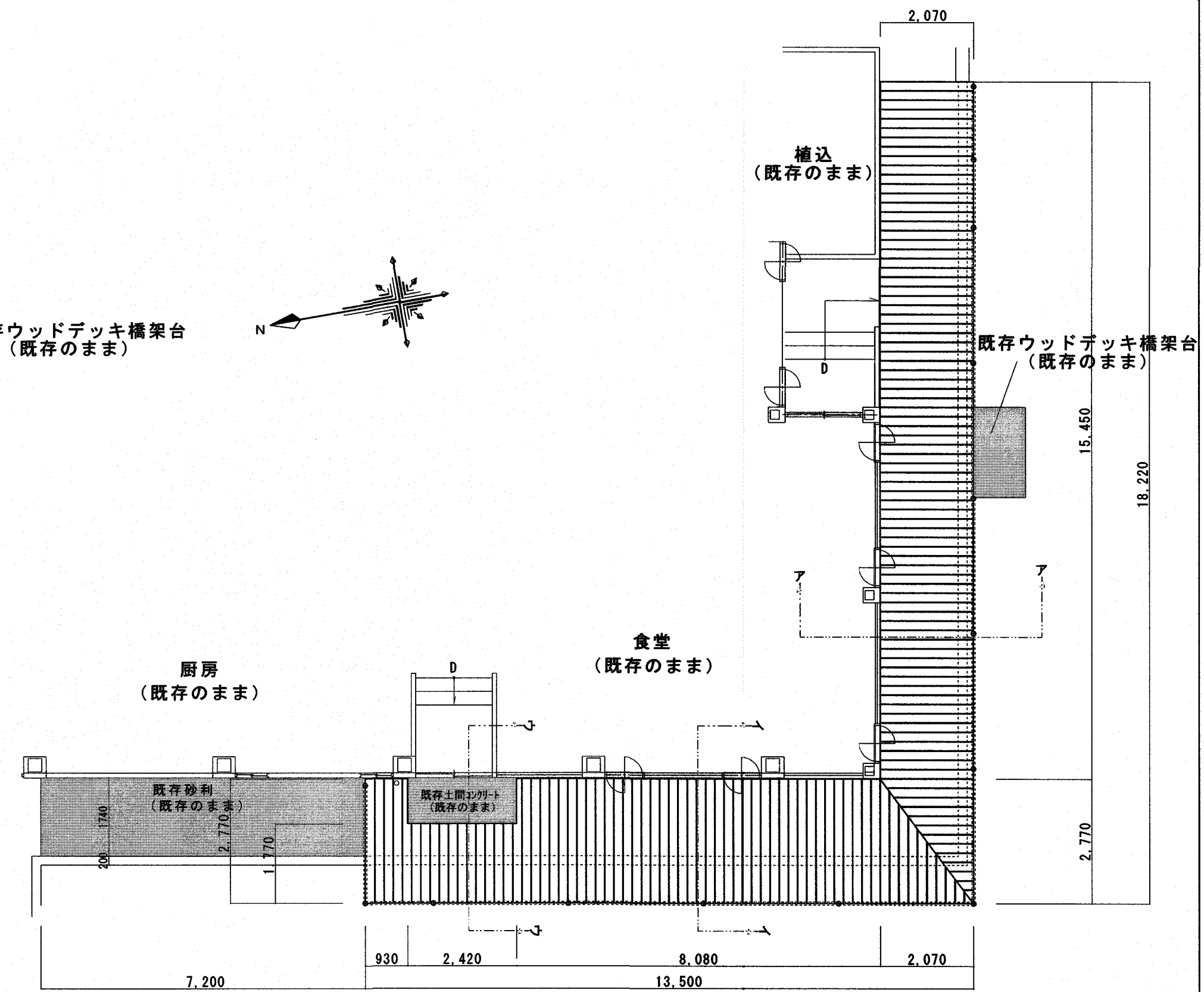
既存ウッドデッキ橋撤去範囲を示す
(鉄骨下地も含め全て撤去)

工事名	わんぱーくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事	(株)岡 島 設 計 TEL:088-834-0500 FAX:088-834-0474	高知市都市建設部公共建築課				図 面 名	縮 尺	1/100 1/30	設計年月日	令和 年 月 日	図面No.	6	
			係	係 長	課長補佐	課 長				設 計 者	高知市高見町82-2	検 図	担 当	製 図
							既存ウッドデッキ断面詳細図 既存ウッドデッキ橋断面詳細図 既存ウッドデッキ下地平面図 既存ウッドデッキ平面図			資 格 氏 名	1級建築士登録第99,997 岡 島 良 典			米 林

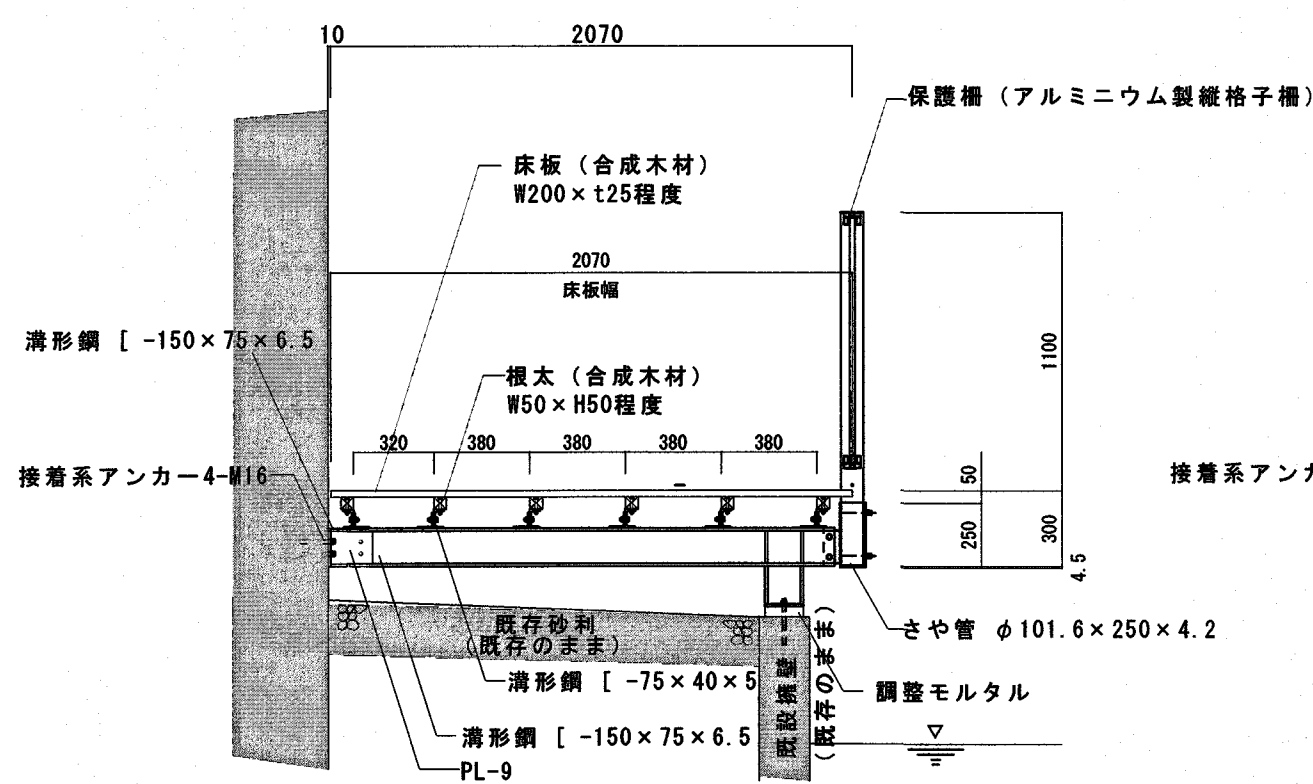
* 建物内部については、女子トイレ以外は既存のまま
* 鋼材は全て溶融亜鉛めっきとする



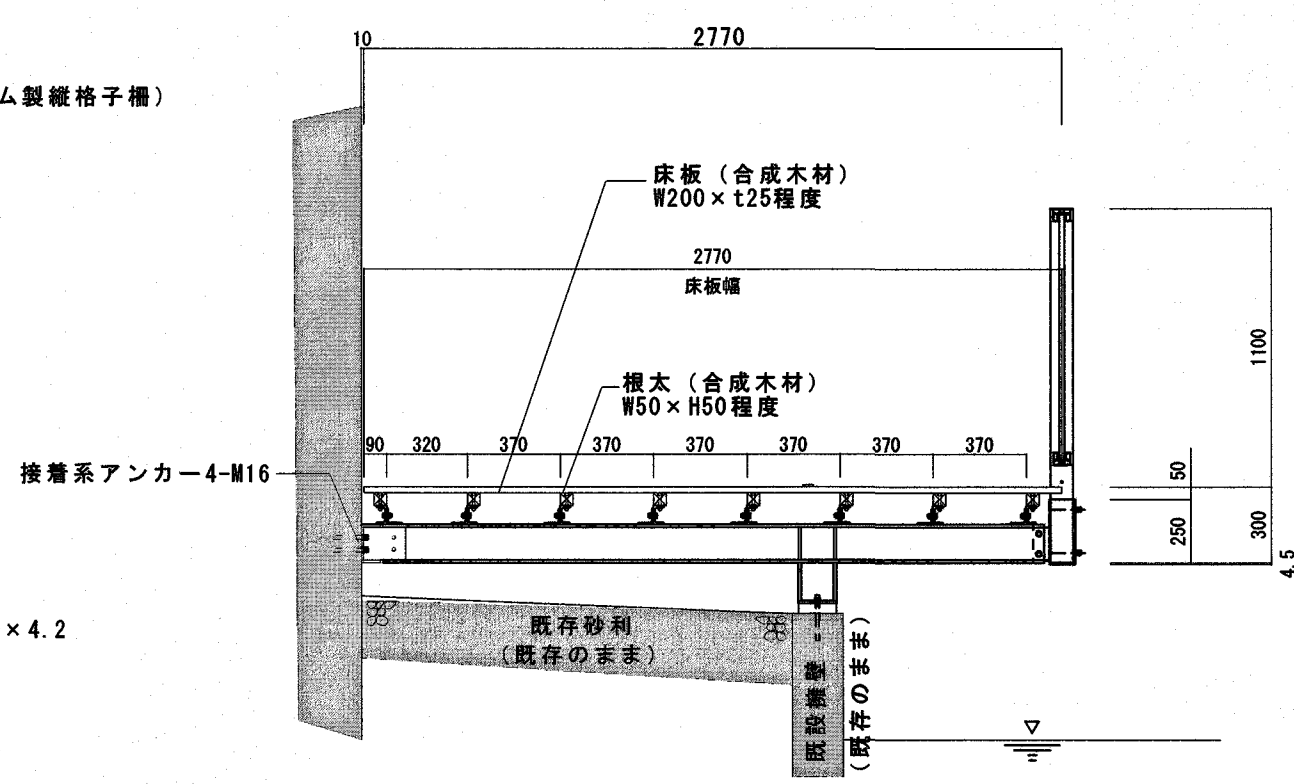
新設ウッドデッキ下地平面図1/100



新設ウッドデッキ平面図1/100

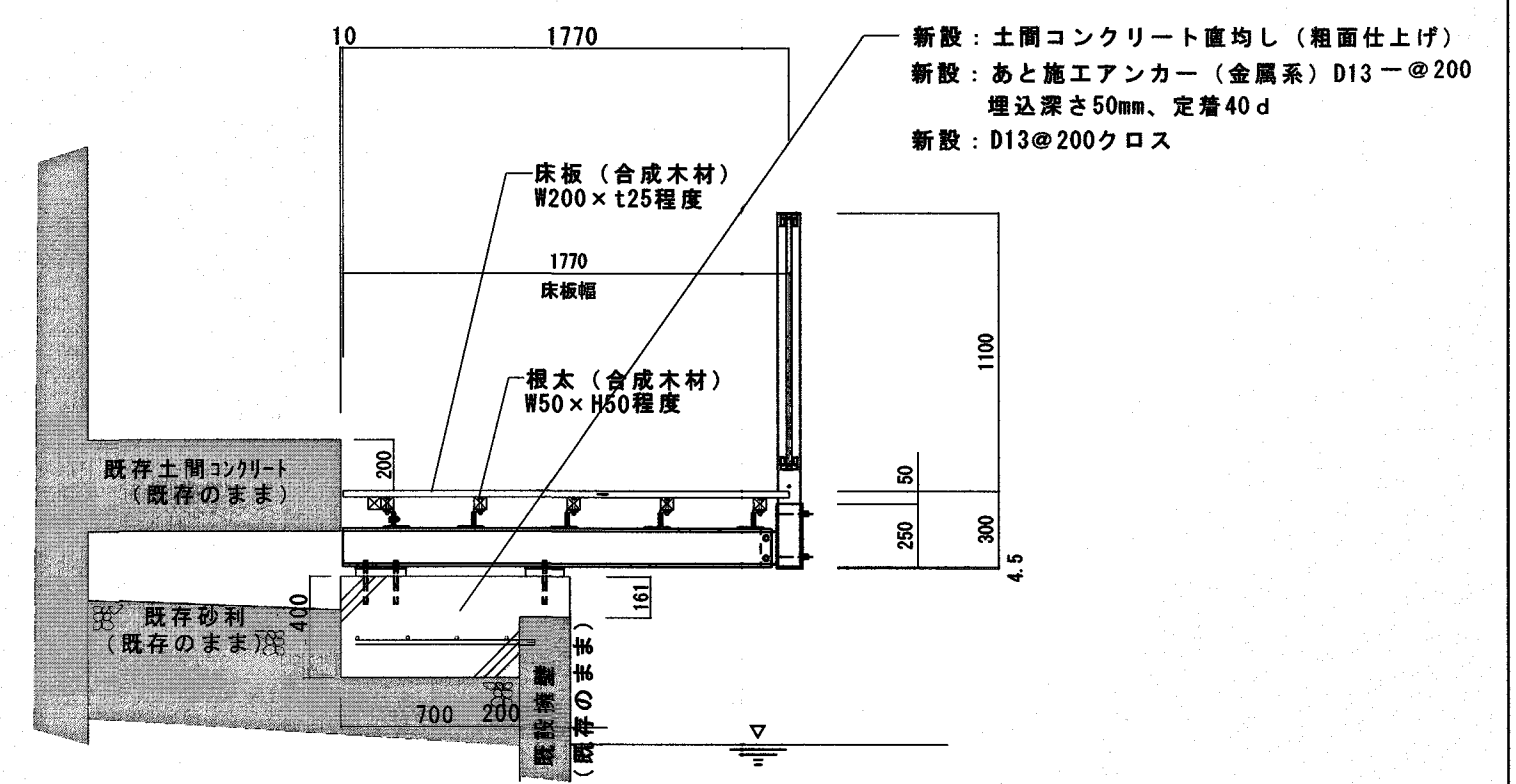


A-A断面図1/30



I-I断面図1/30

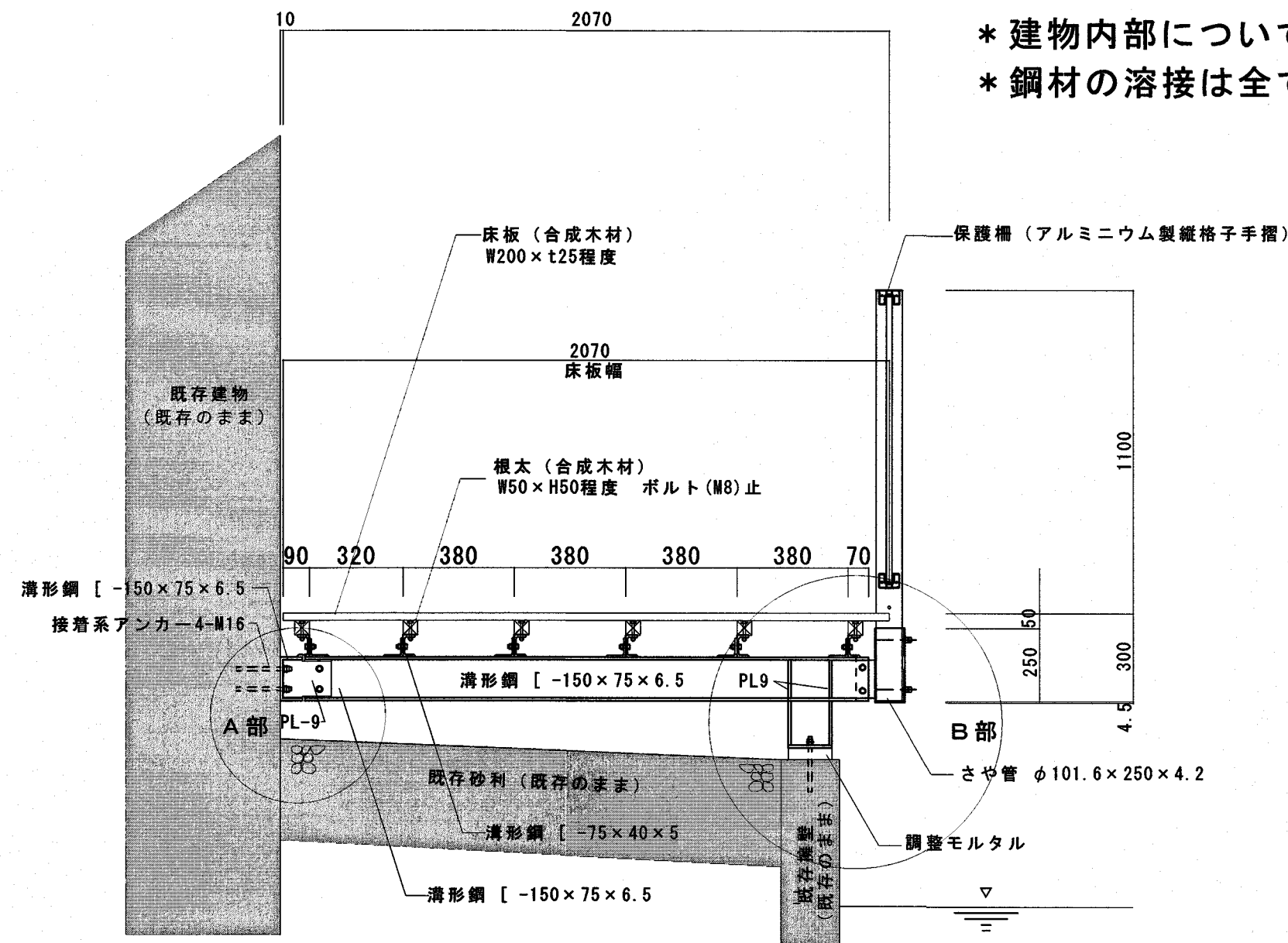
新設ウッドデッキ断面図1/30



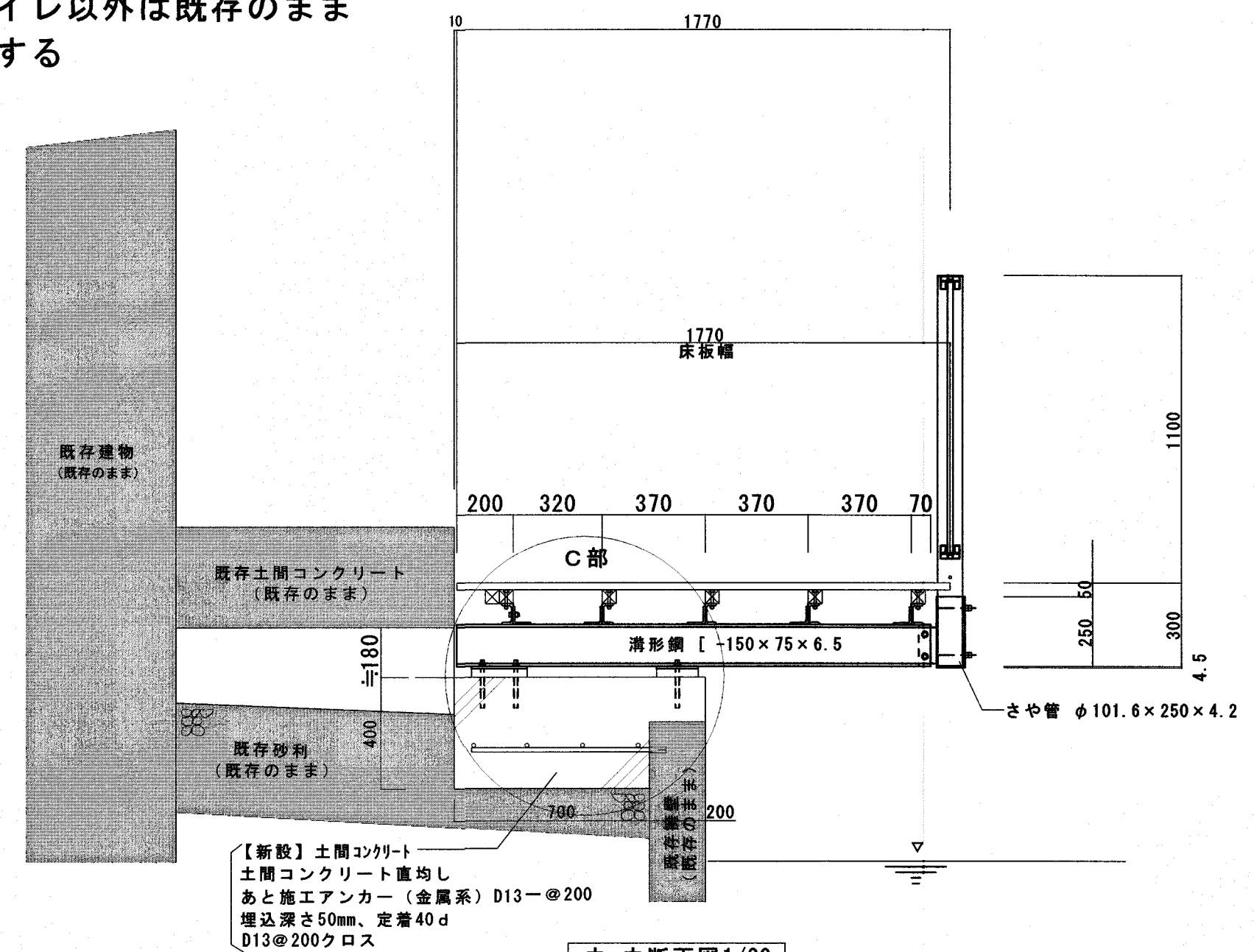
U-U断面図1/30

工事名 わんぱーくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事		(株)岡 島 設 計 TEL:088-834-0500 FAX:088-834-0474	高知市都市建設部公共建築課				図面名 新設ウッドデッキ下地平面図 新設ウッドデッキ平面図 新設ウッドデッキ断面図	縮尺 1/100 1/30	設計年月日	令和 年 月 日	図面No.	7	
			係	係 長	課長補佐	課 長			設 計 者	高知市高見町82-2	検 図	担当	製 図
									資 格 氏 名	1級建築士登録第99,997 岡 島 良 典			米林

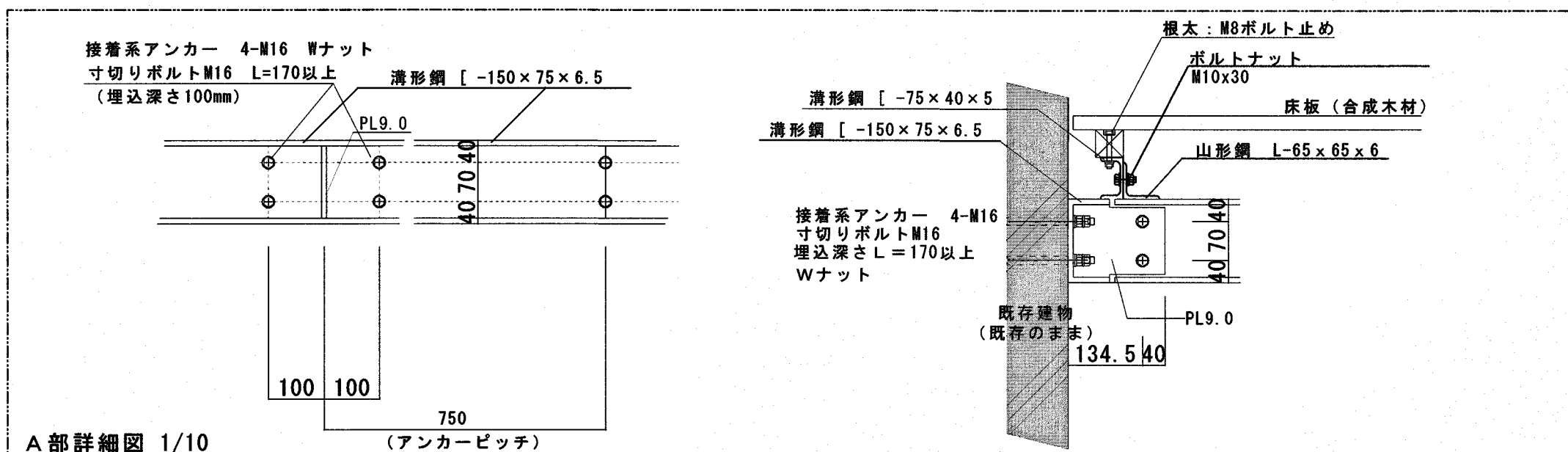
* 建物内部については、女子トイレ以外は既存のまま
* 鋼材の溶接は全て隅肉溶接とする



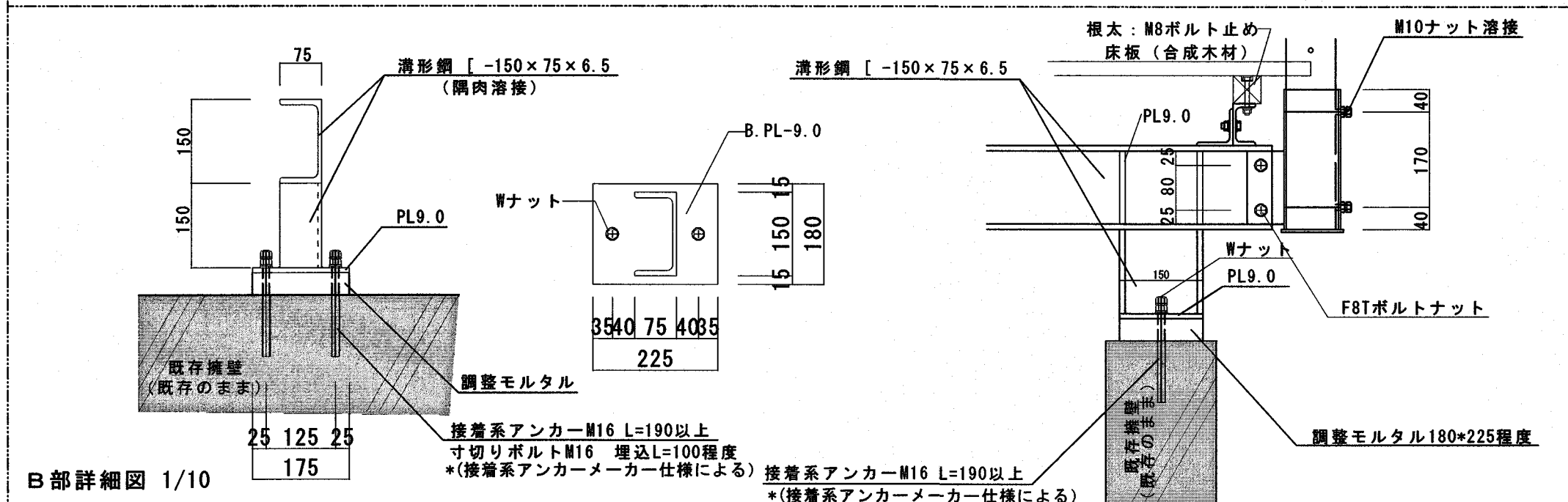
A-A断面図 1/20



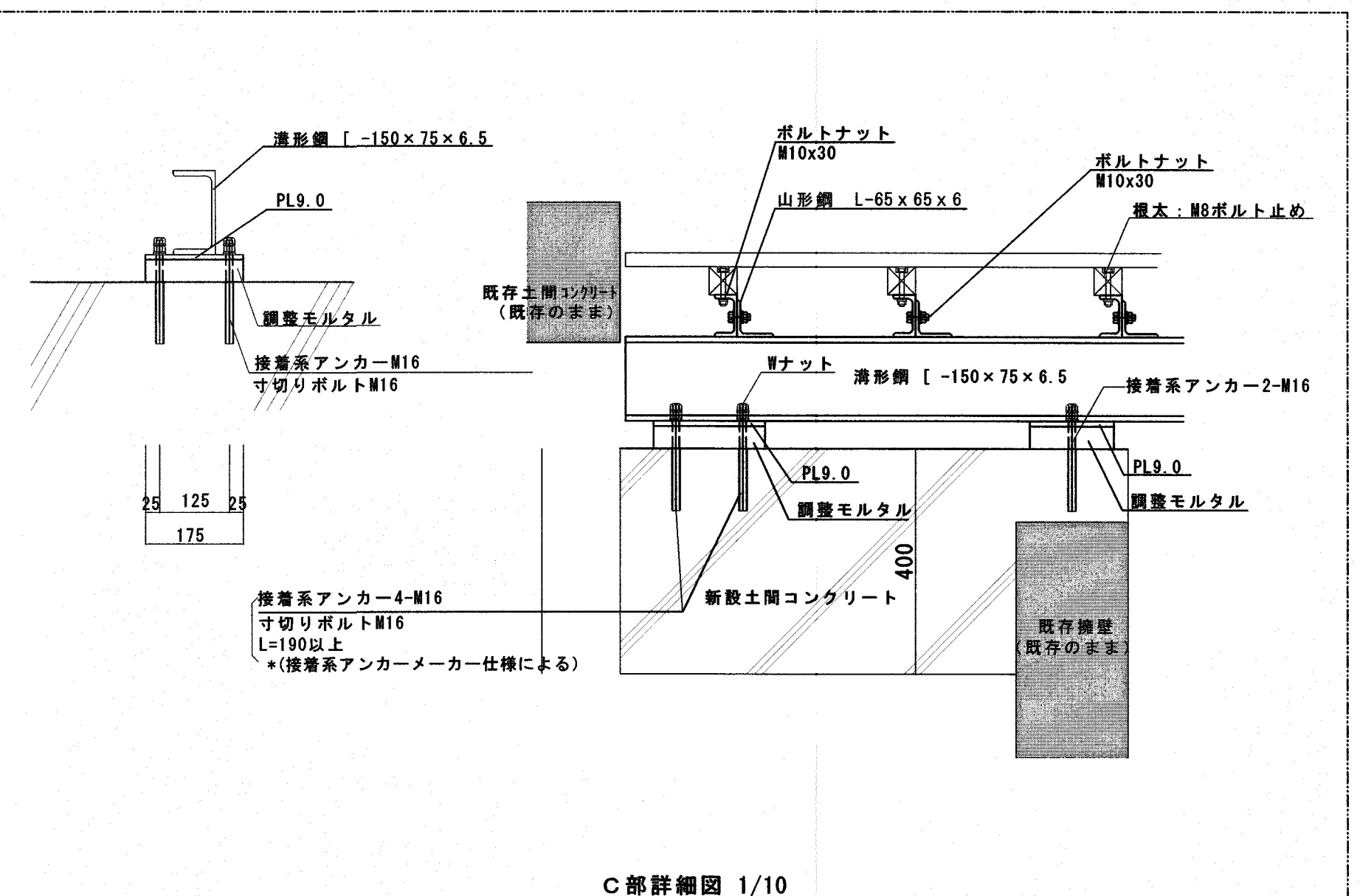
ウ-ウ断面図 1/20



A部詳細図 1/10



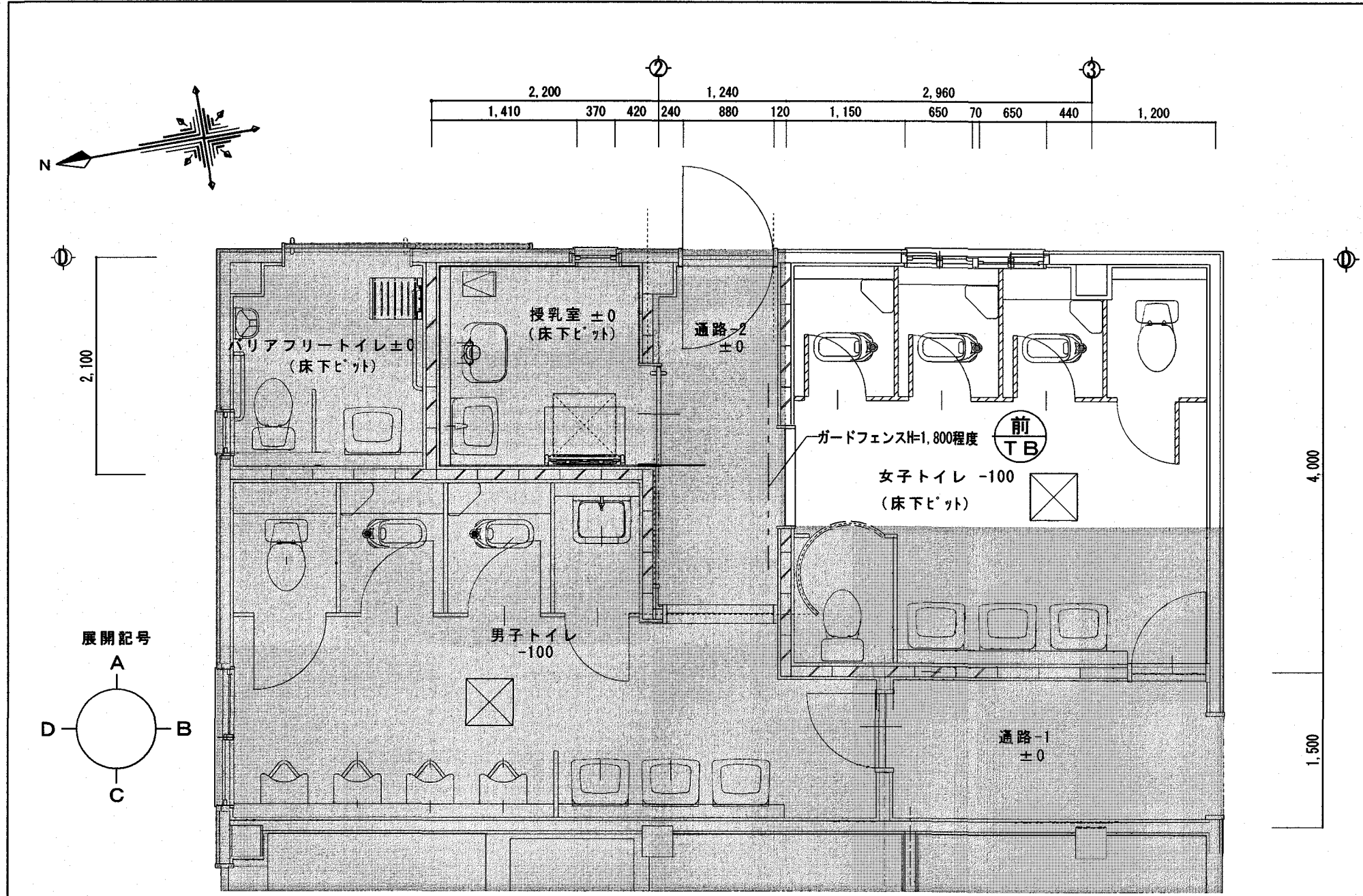
B部詳細図 1/10



C部詳細図 1/10

A2→A3 71%

工事名	わんぱくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事	(有) 岡 島 設 計 TEL:088-834-0500 FAX:088-834-0474	高知市都市建設部公共建築課				図面名	部分詳細図	縮尺	1/10 1/20	設計年月日	令和 年 月 日	図面No.	9	
			係	係 長	課長補佐	課 長					設 計 者	高知市高見町82-2	検図	担当	製図
											資 格 氏 名	1級建築士登録第99,997 岡 島 良 典	岡 島		米 林



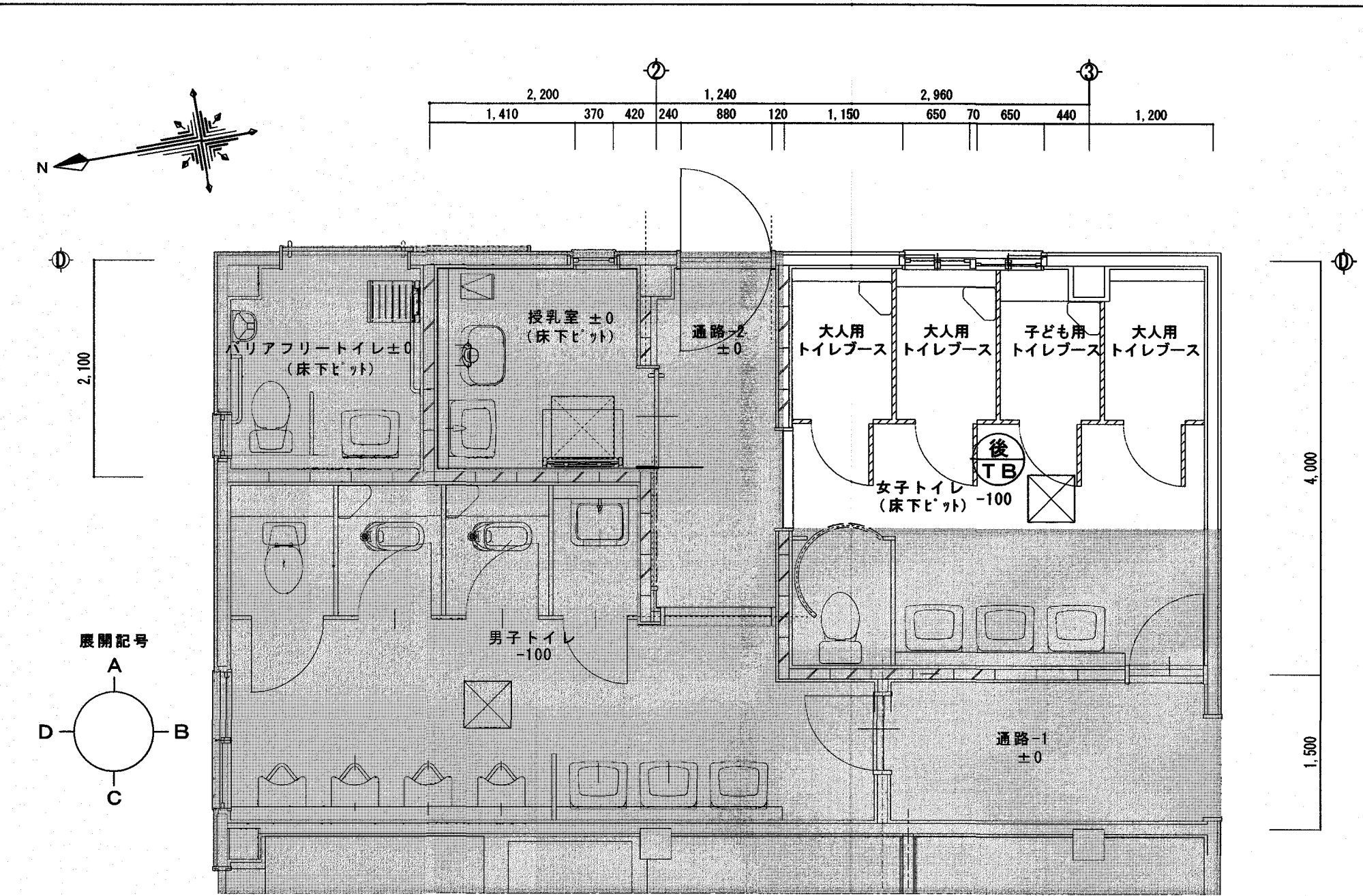
※衛生器具の撤去は別途設備工事で行う

改修前 平面図 S=1:50

女子トイレ北側出入口にガードフェンスH=1,800程度を設置すること

：トイレブース撤去を示す

：工事対象外を示す

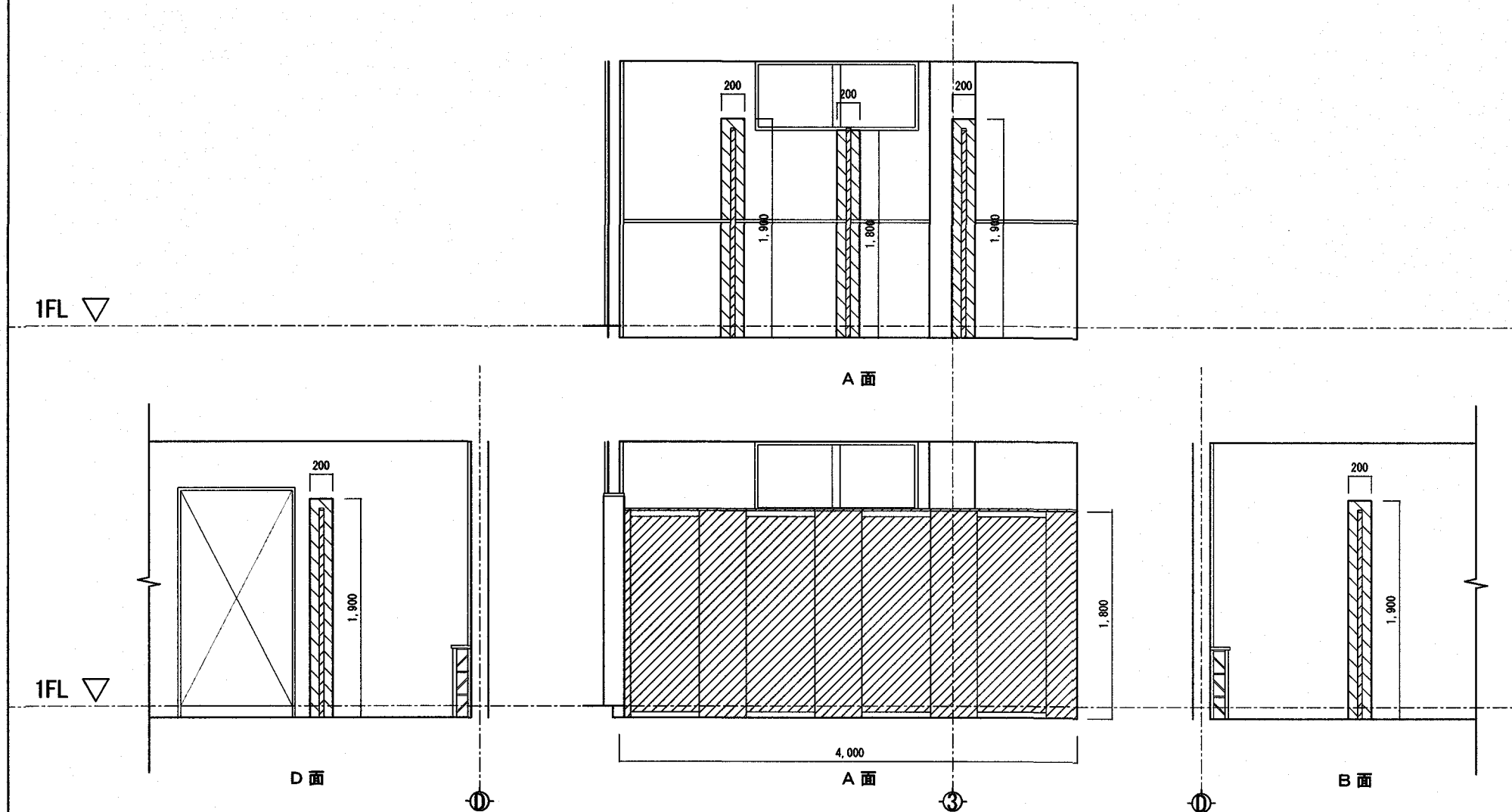


※衛生器具の新設は別途設備工事で行う

改修後 平面図 S=1:50

：トイレブース新設を示す
(既存トイレブース撤去跡床面は、モルタル補修のうえ、合成樹脂塗床とする)

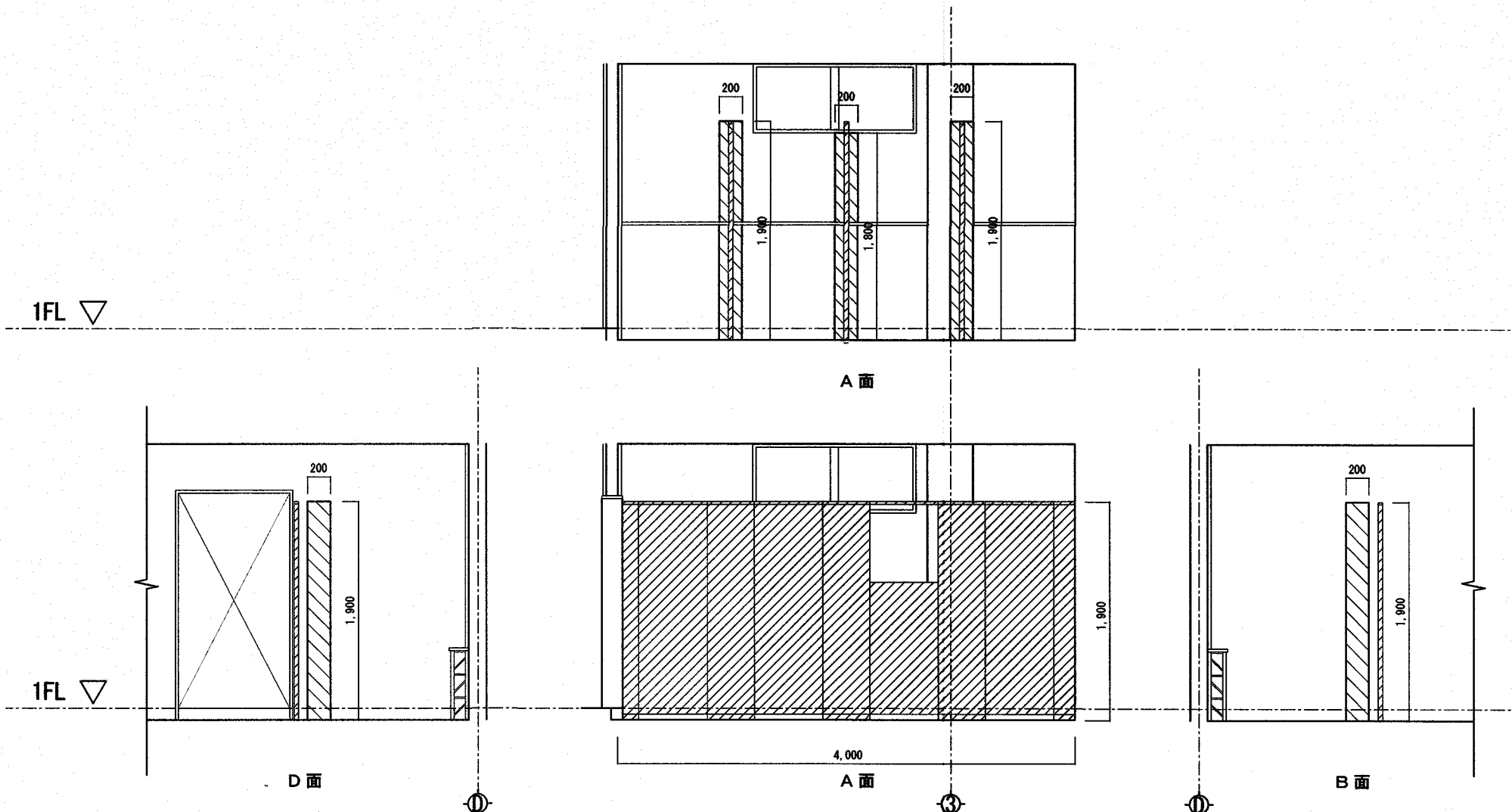
：工事対象外を示す



改修前 展開図 S=1:50

：トイレブース撤去を示す

：壁タイル(100角)撤去（カッター切り、モルタル下地撤去共）を示す

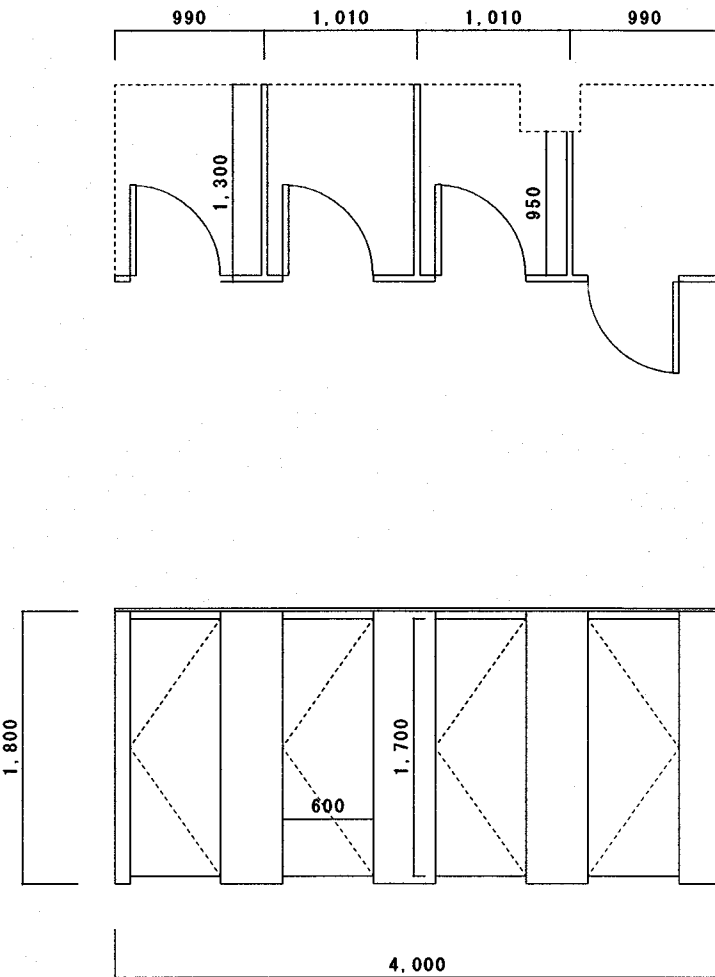
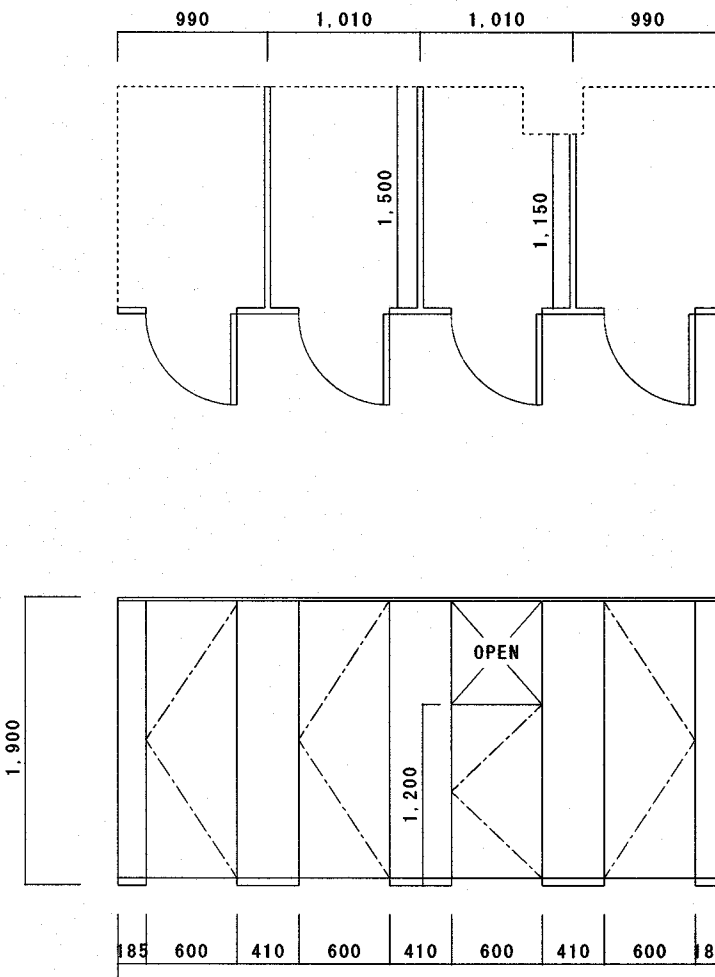


改修後 展開図 S=1:50

：トイレブース新設を示す

：壁タイル新設（モルタル下地共）を示す

高知市 都市建設部 公共建築課				工事名				係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				わんぱくこうち管理棟ウッドデッキほか改修工事				田邊	笠岡	高木	松本	10
				図面名 女子トイレ トイレブース改修図 2026.04 縮尺 1 / 50				作図	年	月	日	

建 具 場 所		前 女子トイレ (改修前)		後 女子トイレ (改修後)						
番 号 箇所		T B 1箇所		T B 1箇所						
姿 図 寸 法	撤 去			新 設						
										
	建 具 名 称			建 具 名 称						
	材 種			材 種						
	建 具 金 物			建 具 金 物						
ガ ラ ス		――		――						
塗 装	見 込	―― 40		―― 40						
建 具 場 所										
番 号 箇所										
姿 図 寸 法										
	建 具 名 称			建 具 名 称						
	材 種			材 種						
	建 具 金 物			建 具 金 物						
	ガ ラ ス									
塗 装	見 込									